

～コミュニケーション障害と コミュニケーション方法について～

令和元年11月19日（火）長崎リハビリテーション学院 言語療法学科 河野武先生にコミュニケーション障害のある方々の症状や、障害に合わせたコミュニケーションについて講話をしていただきました。



失語症の方の疑似体験では、伝えたいことが上手く伝えられなくて、もどかしさを感じました。



イラストやジェスチャーなど非言語コミュニケーションを用いれば上手く伝えることに気づきました！



聴覚障害を持つ方々の「ひずみのある聞こえ方」を音声で聞くこともでき、静かな環境で、ゆっくり丁寧に話しかけることを意識するようにもなりました。

これからはコミュニケーション障害を持たれる方々の気持ちを引き出せるよう、コミュニケーション方法を工夫し、現場実習でコミュニケーションを実践していきたいと思えます。